

# 総務文教常任委員会資料

令和元年9月4日

教育委員会こども未来部  
小中一貫教育推進室

# 目 次

東条地域小中一貫校について . . . . .	P 1
-------------------------	-----

## 東条地域小中一貫校について

令和元年5月31日に兵庫県が公表した加古川水系洪水浸水想定区域図（計画規模308mm/48h（1/100）※100年に一度起こると想定する降雨量）に基づき、東条地域小中一貫校（東条学園）建設地に係る浸水状況をまとめました。

### 1 浸水した場合に想定される水深

洪水浸水想定区域図では、建設地に（1）浸水しない区域、（2）0.5m未満の区域、（3）0.5m以上3.0m未満の3つの区域があります。

### 2 想定する浸水高

洪水浸水想定区域図では、現在の東条文化会館進入路付近は浸水しない区域とされており、現況地盤高が81.23mであることから、建設地内の浸水高は81.23m未満と想定します。

### 3 東条学園における浸水状況の検証

東条学園の計画地盤高

- |           |        |
|-----------|--------|
| ① 正門付近    | 82.20m |
| ② 小運動場    | 82.38m |
| ③ 校舎1階フロア | 82.22m |

想定浸水高81.23m未満により洪水からの余裕高は①0.97m、②1.15m、③0.99mとなり東条学園は安全と考えます。





東条地域小中一貫校(東条学園)について

東条学園建設地

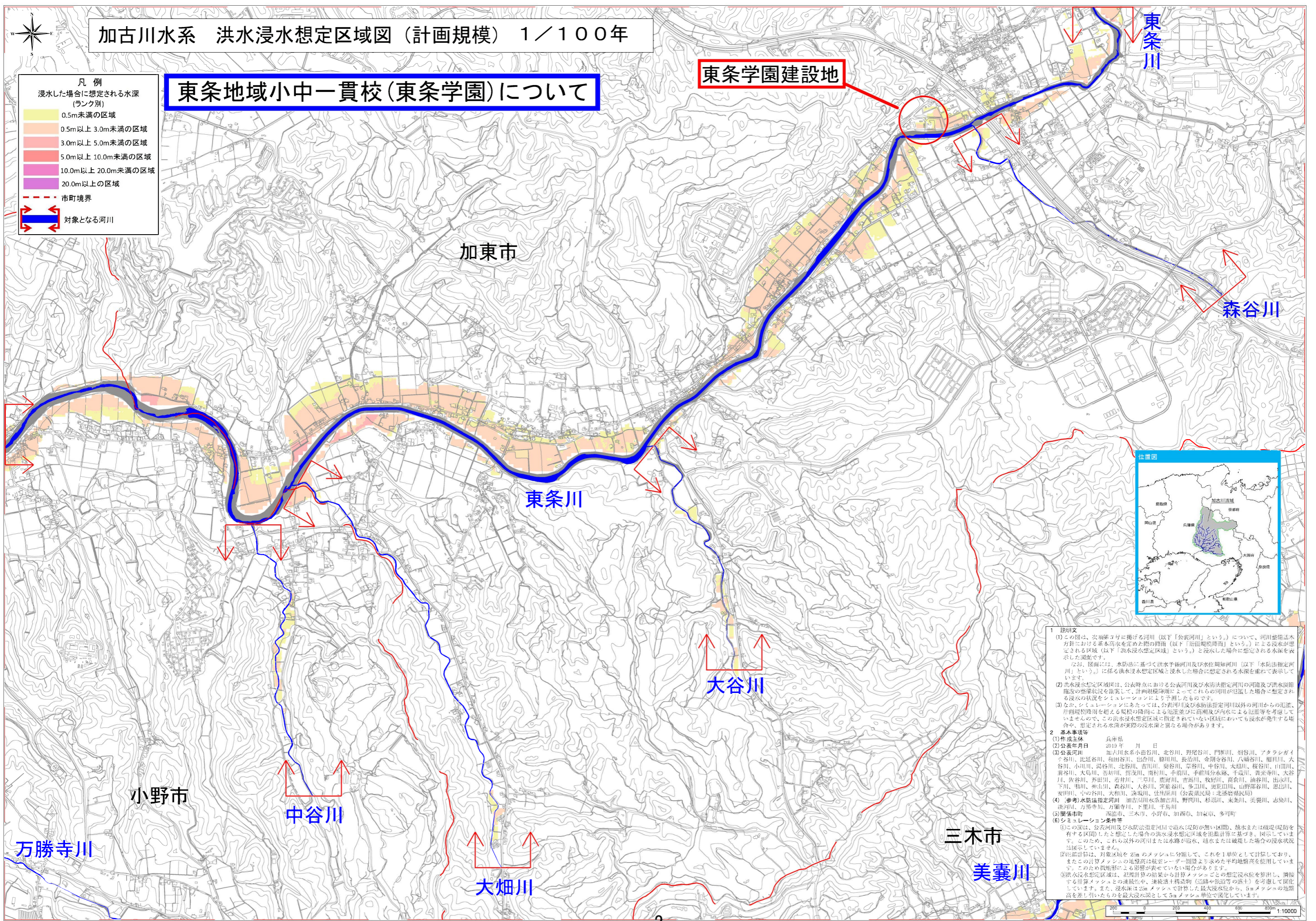
凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m以上 3.0m未満の区域
- 3.0m以上 5.0m未満の区域
- 5.0m以上 10.0m未満の区域
- 10.0m以上 20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

市町境界

対象となる河川



1 説明文

(1) この図は、次海浜沿岸に揚げる河川(以下「公表河川」という)について、河川整備基本方針における基本高水(以下「計画規模高水」という)による浸水が想定される区域(以下「洪水浸水想定区域」という)と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

なお、図面には、水防法に基づく洪水予報河川及び水位周知河川(以下「水防法指定河川」という)に係る洪水浸水想定区域と浸水した場合に想定される水深を重ねて表示しています。

(2) 洪水浸水想定区域図は、公表時点における公表河川及び水防法指定河川の河道及び洪水調節施設の整備状況を調査して、計画規模高水によってこれらの河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、シミュレーションにあたっては、公表河川及び水防法指定河川以外の河川からの氾濫、計画規模高水を超える規模の降雨による氾濫並びに高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 兵庫県

(2) 公表年月日 2019年 月 日

(3) 公表河川 加古川水系小豆谷川、北谷川、野尻谷川、門柳川、刈谷川、アタラシガイテ谷川、比延谷川、和田谷川、藤川、長谷川、金剛寺谷川、八幡谷川、細目川、大谷川、小川川、湯谷川、北谷川、吉川、草谷川、中谷川、大畑川、板谷川、山田川、前谷川、大島川、野切川、菅野川、南村川、手前川、手前川分水嶺、千歳川、菅野寺川、大谷川、佐谷川、芥田川、若井川、三草川、富田谷川、吉野川、牧野川、高倉川、油谷川、出水川、下川、湯川、舞山川、森谷川、大谷川、富田谷川、多田川、栗田川、山野澤谷川、恵田川、安田川、中の谷川、大畑川、湯谷川、住持原川(公表河川局:北播磨県民局)

(4) 対象水防法指定河川 加古川水系加古川、野間川、杉原川、東条川、美袋川、志染川、赤川、万勝寺川、万勝寺川、下野川、千鳥川

(5) 関係市町 西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町

(6) シミュレーション条件等

(1) この図は、公表河川及び水防法指定河川で洪水(堤防が無い区間)、越水または破堤(堤防を有する区間)したと想定した場合の洪水浸水想定区域を氾濫計算に基づき、図示しています。このため、これら以外の河川または水路が溢水、越水または破堤した場合の浸水状況は図示していません。

(2) 氾濫計算は、対象区域を2mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地形高は航空レーザー測量より求めた平均地形高を使用しています。このため微地形による影響が表せていない場合があります。

(3) 洪水浸水想定区域は、氾濫計算の結果から計算メッシュごとの想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性を、連続流十構造物(道路の橋等)を考慮して図示しています。また、浸水深は計算メッシュ単位で算出した最大浸水深から、5mメッシュの地形高を差し引いたものを最大浸水深として5mメッシュ単位で図示しています。



東条学園建設地周辺の計画規模降雨（308mm/48h(1/100)）による洪水想定区域



# 東条学園地盤高 (単位：m)

**青字**：計画前

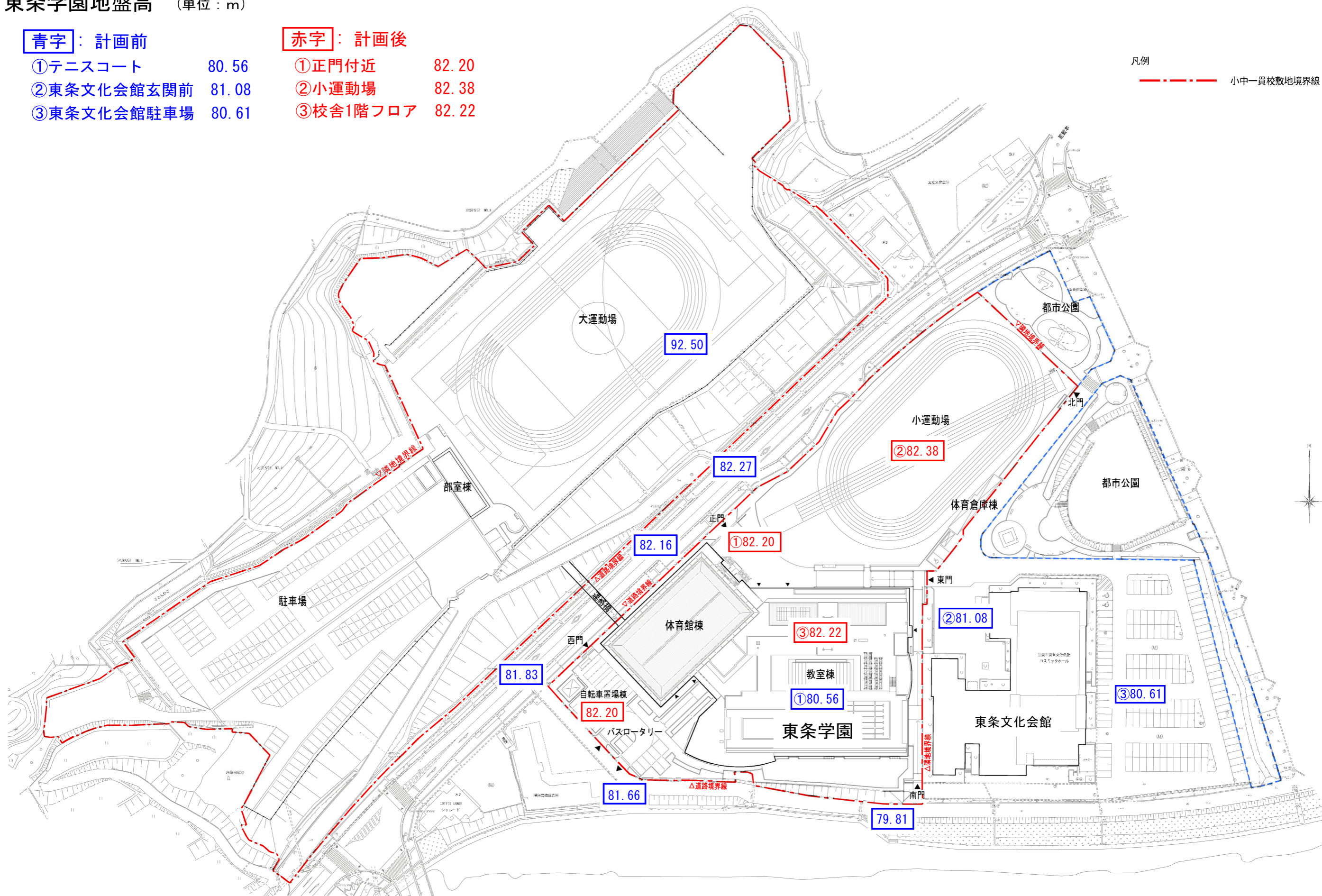
- ①テニスコート 80.56
- ②東条文化会館玄関前 81.08
- ③東条文化会館駐車場 80.61

**赤字**：計画後

- ①正門付近 82.20
- ②小運動場 82.38
- ③校舎1階フロア 82.22

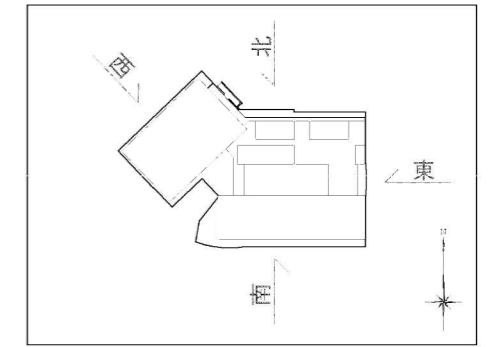
凡例

--- 小中一貫校敷地境界線

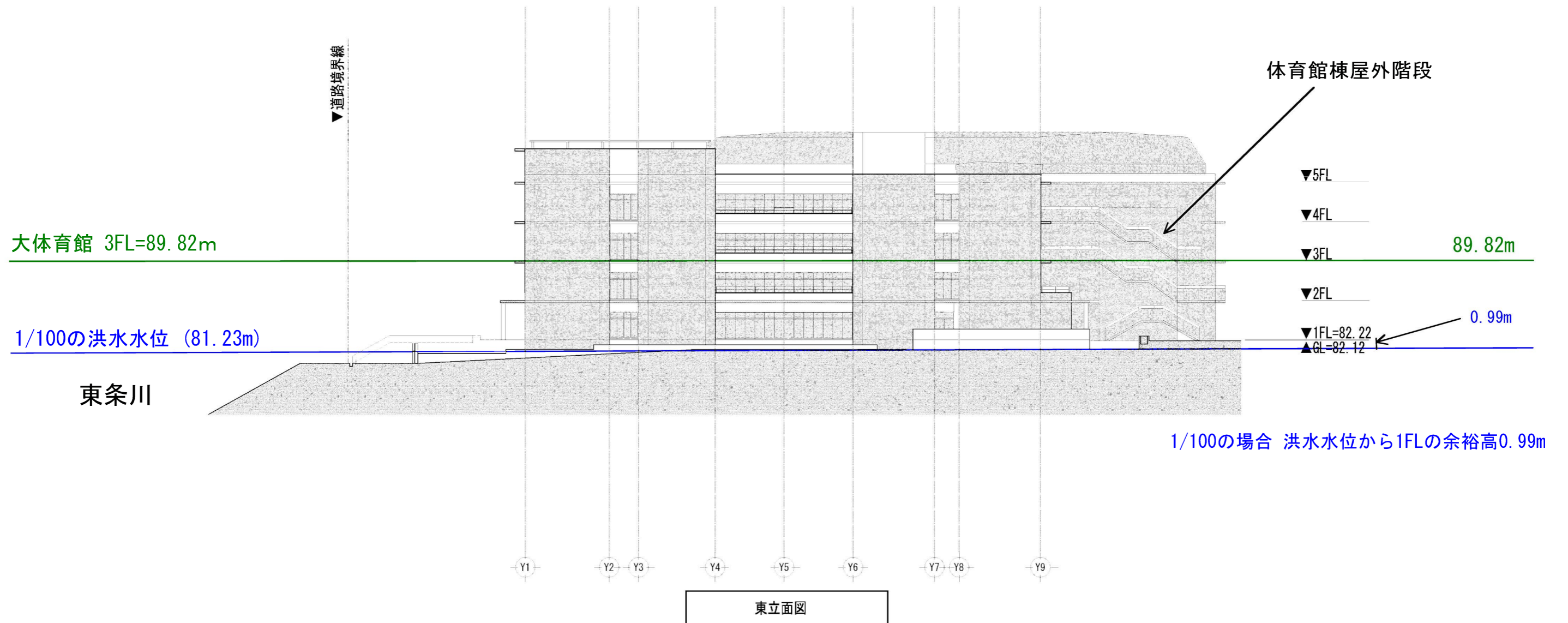




東条学園 想定洪水水位図 (1/100)

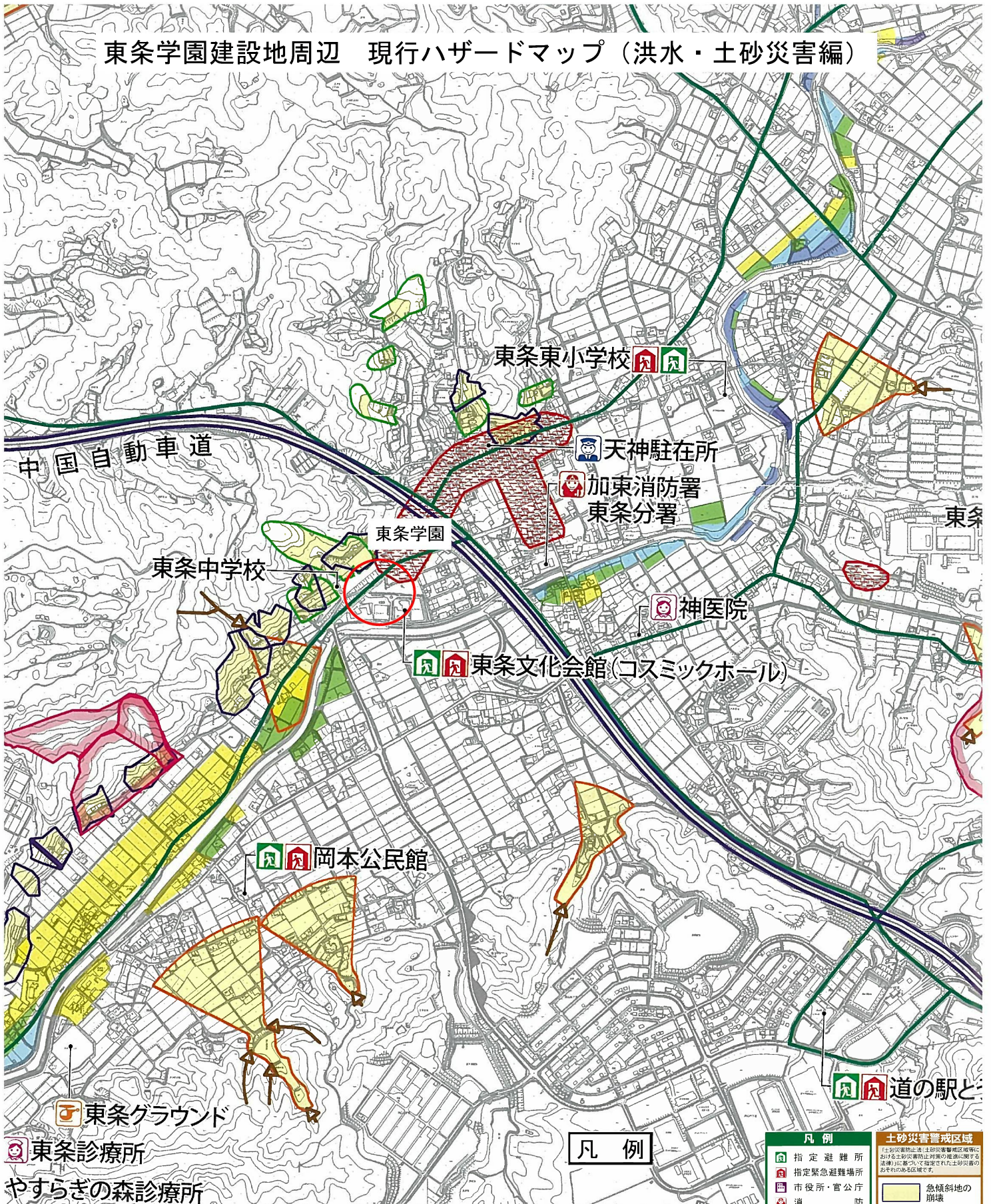


KEY PLAN



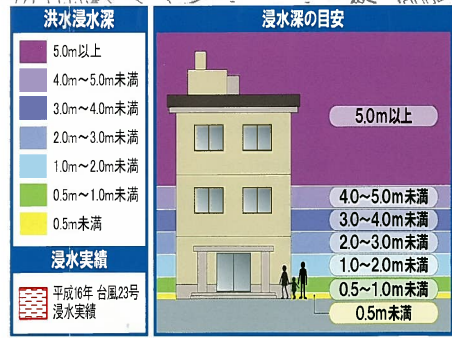


# 東条学園建設地周辺 現行ハザードマップ（洪水・土砂災害編）



東条診療所  
やすらぎの森診療所

## 凡例



凡例	土砂災害警戒区域
指定避難所	急傾斜地の崩壊
指定緊急避難場所	土石流
市役所・官公庁	地すべり
消防	※平成27年(2015年)12月現在
警察署・交番等	土砂災害危険箇所
ヘリコプター発着場	土砂災害が発生する可能性があり、人家などの被害を及ぼすおそれのある箇所です。
医療施設	崩壊土砂流出危険区域
高速道路	土石流危険渓流
国道	地すべり危険箇所
県道	
鉄道	
	山腹崩壊危険区域
	山腹崩壊危険区域